



過日、近所で大きな火事がありました。そこで思い出したのが「秋葉神社例大祭」です。秋葉神社は、火防の神様と言われており、春は乾燥し風が強いので、その時期にお祭りが行われます。向島もコロナウイルス感染予防のため、直会（ちくわい）は行われませんでした。

たが、例大祭は5月9日に無事執り行われました。私の育った沢村地区では、秋葉様のお祭りがなく、この地で暮らすようになってから知った神様です。私の子ども達が通学の際、毎日手を合わせていたことを思い出します。

さて、自分なりに「秋葉神社」について調べてみました。秋葉山本宮秋葉神社は東海随一の霊山との呼び声も高い秋葉山（静岡県浜松市天竜区春野町にある）を神体山と仰ぎ、創建は和銅2年（709）と伝えられております。秋葉信仰の歴史から御祭神「火之迦具土大神」と呼ばれ、秋葉神社の創建時期には諸説ありますが、古より神体山・霊山として仰がれており、その後仏教や修験道が入ることで神仏習合の霊山として発達してきました。木造建築が主流で火事が多かつ

たとされる江戸時代、全国的な流行を見せた秋葉信仰でしたが、明治元年（1868）、明治政府によって神仏分離令が發布。神仏習合である秋葉大権現も分離を迫られ、明治時代に秋葉山を神道の秋葉大権現（現・秋葉神社）と仏教の秋葉寺に分離しました。その際、名前も秋葉大権現から秋葉神社に改称されたそうです。今も本山の秋葉山では、古式の祭儀がそのままに営まれ、全国津々浦々より崇敬され、我が向島町会でもお祭りが開催されています。

◆お知らせ◆
令和3年度
第二地区盆踊り大会が
中止となりました。

「秋葉神社」について
調べてみました
向島町会 北原 修

たが、例大祭は5月9日に無事執り行われました。私の育った沢村地区では、秋葉様のお祭りがなく、この地で暮らすようになってから知った神様です。私の子ども達が通学の際、毎日手を合わせていたことを思い出します。

たが、例大祭は5月9日に無事執り行われました。私の育った沢村地区では、秋葉様のお祭りがなく、この地で暮らすようになってから知った神様です。私の子ども達が通学の際、毎日手を合わせていたことを思い出します。

たが、例大祭は5月9日に無事執り行われました。私の育った沢村地区では、秋葉様のお祭りがなく、この地で暮らすようになってから知った神様です。私の子ども達が通学の際、毎日手を合わせていたことを思い出します。

たが、例大祭は5月9日に無事執り行われました。私の育った沢村地区では、秋葉様のお祭りがなく、この地で暮らすようになってから知った神様です。私の子ども達が通学の際、毎日手を合わせていたことを思い出します。



令和3年7月1日現在
総世帯数 1,397世帯
総人口 2,508人
男 1,198人
女 1,310人

コロナウイルスと蕨狩り
栄町町会 町内公民館長
竹平 隆一

5月31日第一地区主催の蕨狩りに参加しました。昨年の2月25日に、松本保健所管内の六十歳代男性が、新型コロナウイルスに感染した事がテレビ及び新聞等で報道されて以降、第二地区公民館や松本市の行事が殆ど中止となりました。また、高齢者が感染すると重篤化することの事で、巣ごもり状態となり、運動不足になりましたが、まだまだ若いつもりでした。ただ、最近歩行する毎に足裏

が引つかかったり姿勢が前のめりになったり、以前の様に無意識な歩行が困難となり、老化が進行していることを自覚し、体力を保持したい思いで参加した次第です。



以前、蕨狩りは妻の実家の畑周辺で目を皿の様にして採りました。蕨の後、同じ場所です。ラの芽を採りました。義兄が植林をした為に、現在は、山林と成って蕨もタラの芽も採れません。懐かしい思い出です。あれから三十有余年、久しぶりの蕨狩りで、しかも長野冬季五輪以来二十二年振りの白馬。気分は浦島太郎で、北小谷迄の道中、オリンピック道路から木崎湖迄、佐野坂トンネル周辺、信濃森上周辺、白馬大池から南小谷迄、小谷村診療所から北小谷手前トンネルの連続等、今昔の感がひしひしと有りました。尚、当日は庄内地区も同じ担当者案内で蕨狩りをしていました。第二地区より30分遅く、帰路は30分早く帰って行きました。肝心の蕨狩りは、ポツンと一軒家というテレビ番組もかくやと思われる、片側は

第二地区公民館周りが綺麗になりました



6月10日(木)朝7時からボランティア部会を中心に、第二地区公民館周りの草取りや、垣根の剪定を行いました。梅雨の時期で天候が心配でしたが無事に雨も降らず作業を行なえました。おかげさまで公民館周りが綺麗になりました。

Table listing members of the Citizen Hall Five Special Committees for the 3rd year of Heisei. Committees include: Management Committee, Cultural Committee, Sports Committee, Book Viewing Committee, and Physical Education Committee. Members are listed by committee and location.

第一回ふるさと料理講座

6月29日、福祉ひろばの講座で赤羽みち子先生による、「ふるさと料理講座」が行われました。9年目になる人気の講座です。コロナ感染予防として、午前・午後の2部制にして、12人の参加がありました。メニューは、栄養のバランスや色どりを考えていた、だき、ぱつくんおにぎり三種、ブロッコリーのミートローフ、にんじんのオレンジサラダ、パンナコッタを作りました。まだ参加者が一緒に試食できないのが残念です。興味のある方の参加をお待ちしています。



すすき川

若い頃、「君の瞳は100000ポルト」という曲が流行ったが、今、コロナ禍において、マスク顔の瞳がギョロツと、痛いほどの視線を感じることもある。人は身体つきや顔の表情で判断できるが、マスクをかけていると、瞳だけが目立ち、知人でも近くまで行かないと判らないことがある。私は仕事柄、多くの瞳の視線にさらされた。40人なら80の瞳を一斉に向けられると耐えられず、シャイな私は自然と伏目がちとなる。その視線に立ち向かうには、強い意志を持たねばならない。目標に向け生き生きとした瞳。笑みを浮かべた瞳。憂いを漂わせた瞳。悩みを訴える瞳。様々だが、特に若人の、自己を確立し、自立した瞳は非常に美しく綺麗である。歳を重ねるに従い、鋭さに優しさが伴い穏やかな瞳となる。コロナ禍、悩み憂いのある瞳が多くなっている。公民館活動も、様々な制約を受けているが、早く、元の活動ができるようになり、生き生きと輝いた瞳を持ち続けていきたいものである。(村上)